

株式会社デジタ 御中

生成AI活用支援のご提案

”エンジニアを対象としたAI利活用意識醸成のための研修プラン”

2025年9月11日

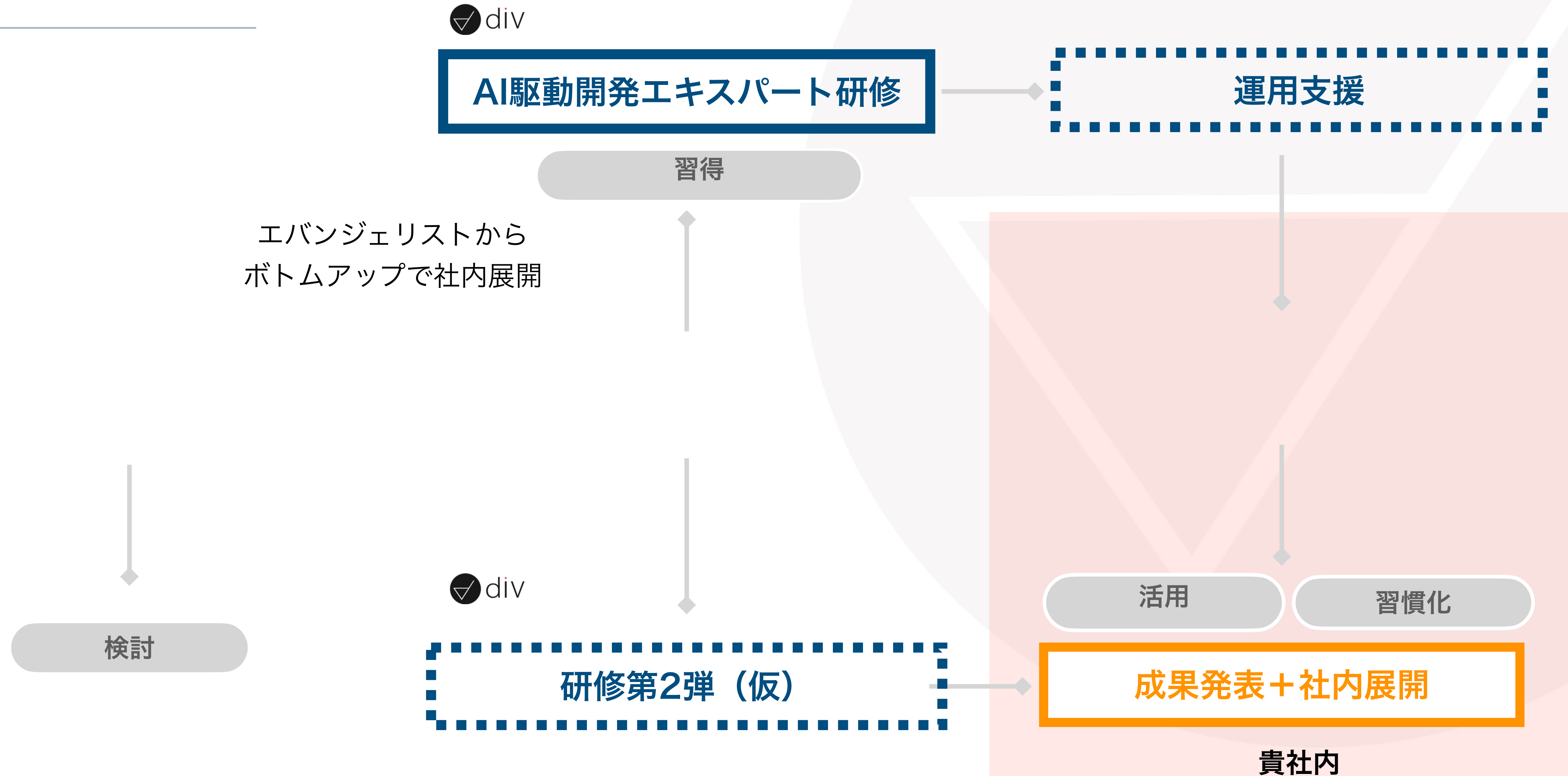
Ver.1

AI活用のロードマップ案 価格シミュレーション デモ動画／シラバス

AI活用のロードマップ案

AI駆動開発エキスパート育成プログラム

ロードマップ



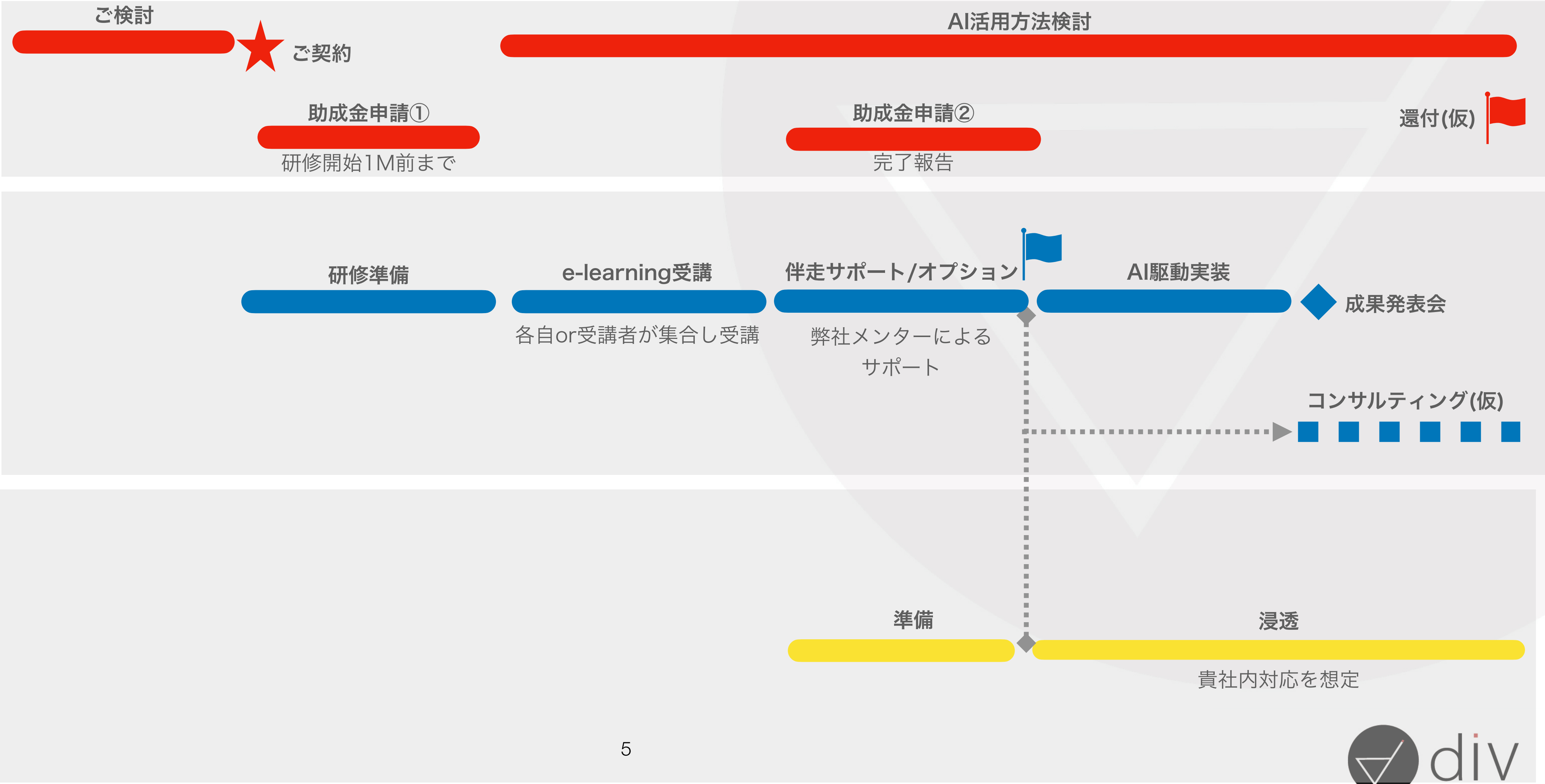
スケジュール案

Phase1

AI駆動開発
エキスパート

Phase2

AI浸透



助成金活用時の価格シミュレーション

AI駆動開発エキスパート育成プログラム

価格シミュレーション 75%Ver. - 価格例 -

研修プラン	AI駆動開発エキスパート育成プログラム				
受講人数	1名	2名	3名	4名	5名
単価	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	180,000円
研修費用計①	250,000円	500,000円	750,000円	1,000,000円	900,000円
75% <ご参考> A 還付後費用 (助成金)	62,500円 (▲187,500円)	125,000円 (▲375,000円)	187,500円 (▲562,500円)	250,000円 (▲750,000円)	225,000円 (▲675,000円)
還付後単価	62,500円	62,500円	62,500円	62,500円	45,000円
伴走サポート② 100,000円/名 ※弊社の強み※	100,000円	200,000円	300,000円	400,000円	500,000円
研修＋伴走計 ①＋②	350,000円	700,000円	1,050,000円	1,400,000円	1,400,000円
実質負担 A＋②	162,500円	325,000円	487,500円	650,000円	725,000円
実質負担単価	162,500円	162,500円	162,500円	162,500円	145,000円

<ご参考>助成率について（中小企業の定義）

主たる事業	A. 資本金の額または出資の総額	B. 企業全体で常時雇用する労働者の数
小売業（飲食店を含む）	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1 億円以下	100人以下
その他業種	3 億円以下	300人以下

【備考】

中小企業事業主に該当するかどうかの判断は、「主たる事業」ごとに、「A 資本金の額または出資の総額」または「B 企業全体で常時雇用する労働者の数」によって行い、A、B どちらかの基準に該当すれば、中小企業事業主となります。

ただし、資本金等を持たない事業主は「B 企業全体で常時雇用する労働者の数」によって判断します。

（例）個人、一般社団法人、公益社団法人、一般財団法人、公益財団法人、医療法人、学校法人、社会福祉法人、労働組合、協同組合、協業組合
また、「主たる事業」は、総務省の日本標準産業分類の「業種区分」に基づきます。



デモ動画／シラバス

2025/9/19までに共有

それまでの期間は非エンジニア向け動画共有予定